

各部の名前

<上面>

1/4-20UNC 取付ねじ穴 (深さ 5.5 mm)

<側面>

レンズ

スライドカバー

microSDスロット

TELE ボタン <WV-U1142A><WV-U1132A><WV-U11300-V2>

WIDE ボタン <WV-U1142A><WV-U1132A><WV-U11300-V2>

<底面>

1/4-20UNC 取付ねじ穴 (深さ 5.5 mm)

マイク穴 <WV-U11300-V2>

<後面>

ネットワーク端子 (RJ45)

INITIAL SET ボタン (初期化ボタン)

ACT ランプ

LINK ランプ

ワイヤー取付穴

■ランプ

メモ
● ランプの点灯/点滅はソフトウェアの設定で常時消灯にすることができます (初期状態は点灯/点滅)。設定については「取扱説明書 操作・設定編」をお読みください。

LINKランプ	ネットワーク機器と通信可能になったとき	橙点灯
ACTランプ	カメラがデータ送受信時	緑点滅 (アクセス中)

■ボタン

● INITIAL SET ボタン (初期化ボタン)
本機を初期化する場合、以下の手順で実施してください。正常に起動しない場合は、もう一度やり直してください。

電源を切る → ボタンを押しながら電源を入れる* (15秒) → ボタンを必ず離す (約2分) → 本機が起動して、ネットワーク設定データを含む設定が初期化されます

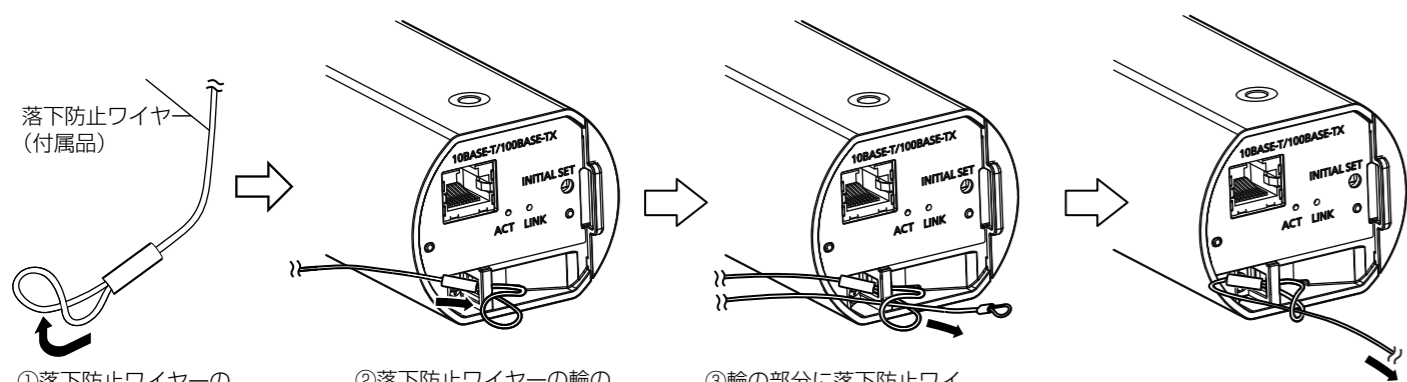
*初期化中は電源を切らないでください。正しく初期化されない場合や故障の原因になる場合があります。

● TELEボタン
ボタンを押すと、ズーム (倍率) を「望遠」方向に調整します。

● WIDEボタン
ボタンを押すと、ズーム (倍率) を「広角」方向に調整します。

Step1 準備をする

[1] 落下防止ワイヤー (付属品) を取り付けます。



[2] 必要な場合は「microSDメモリーカードの取り付け・取り外し」を参照してmicroSDメモリーカードを挿入する。

Step2 設置面を加工する (取付方法に合わせて加工する)

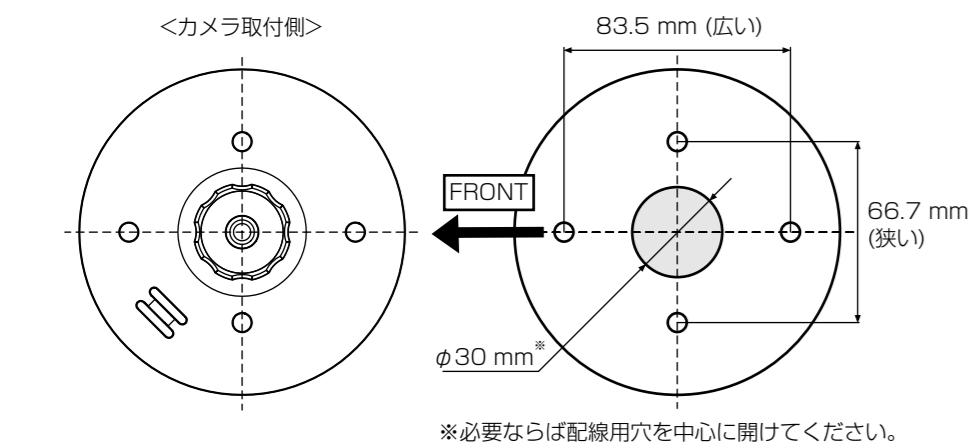
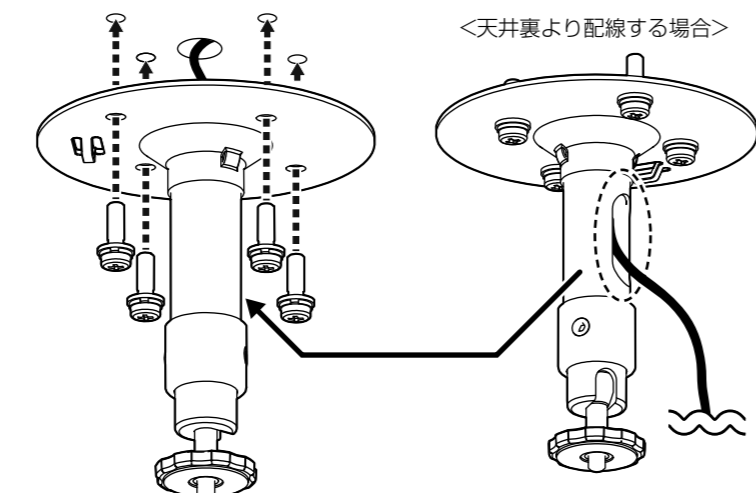
●カメラを取り付け後に2 m 80 cm 以上になるように取り付けの高さを決めてください。

QCL102

[1] カメラ取付台 (WV-QCL102) 付属の設置用型紙を使って設置面に穴をあける。(ねじ穴4か所)

[2] カメラ取付台 (WV-QCL102) を設置面に取り付ける。

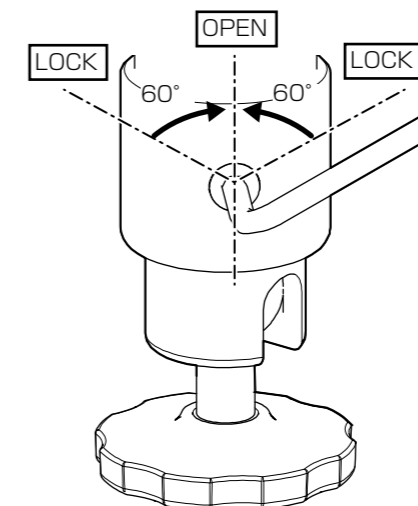
取付ねじ (4本) (M6 : 現地調達)
最低引抜強度 : 562 N (57 kgf) (1本あたり)



Step3 固定する (取付方法に合わせて固定する)

QCL102

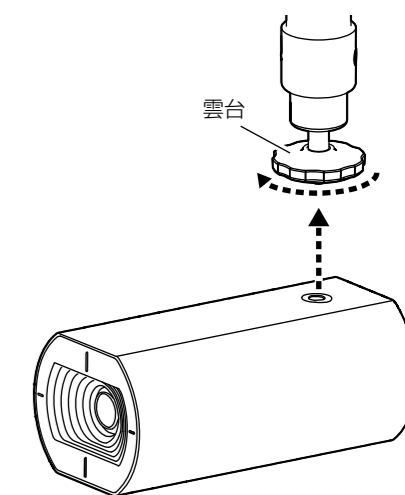
[1] 六角レンチ (対辺3 mm) で六角穴を回し、可動部の固定を緩める。



[2] 本機をWV-QCL102の雲台部分に取り付ける。

重要

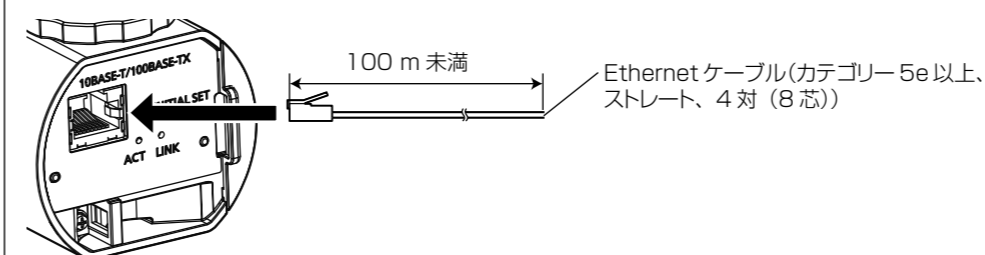
●必ず雲台を回して固定してください。カメラ本体を回すと雲台に大きな負担がかかり、破損するおそれがあります。



Step4 ケーブルを接続する

重要

●本機に電力を供給できるデバイスは、PoEハブまたはPoE給電装置です。
●ケーブルを接続する前にシステムの電源を切断しておいてください。



Step5 調整する

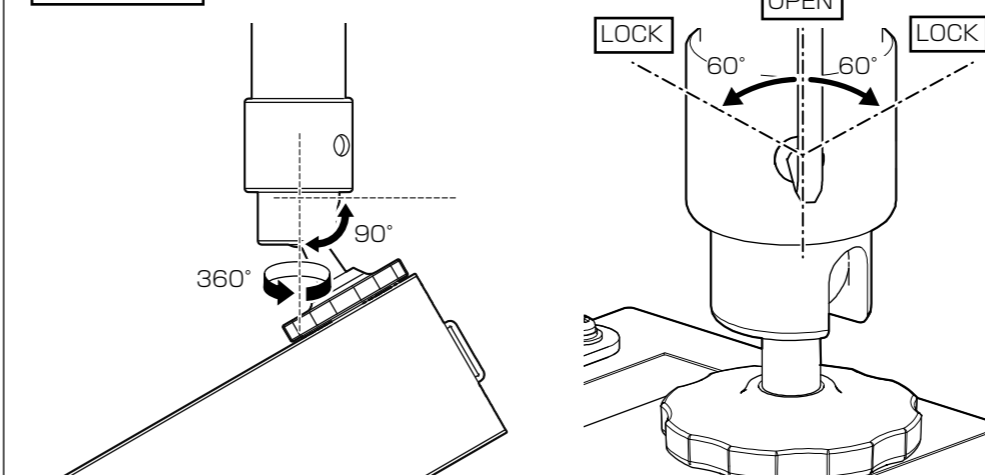
[1] カメラの電源を入れる。

[2] 弊社技術情報ウェブサイトの「IP簡単設定ソフトウェア」 <管理番号 : C0123> または 「i-PRO設定ツール (ICT)」 <管理番号 : C0133> をダウンロードして起動し、ネットワークに接続する。

[3] カメラの向きを調整する。

①ネットワーク上のPC画面を見ながら、向きを調整します。
②向きを調整したあと、六角レンチ (対辺3 mm) で六角穴を回し、可動部の固定を締める。
推奨締付トルク : 1.97 N・m (20 kgf・cm) (最大2.95 N・m (30 kgf・cm))

QCL102

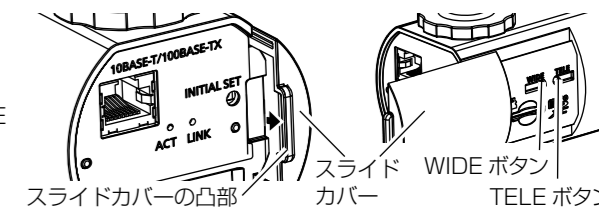


重要

●カメラの向き調整は、必ず可動部の固定を緩めてから行ってください。可動部の固定を締めたまま調整を行うとWV-QCL102に無理な負荷がかかり、破損の原因になります。

[4] カメラのズーム倍率を調整する。<WV-U1142A><WV-U1132A><WV-U11300-V2>

①スライドカバーの凸部に指をひっかけ、スライドカバーを開きます。
②画面を見ながら、TELEボタンとWIDEボタンで画角を調整します。
③画角を調整したあと、スライドカバーを閉じます。



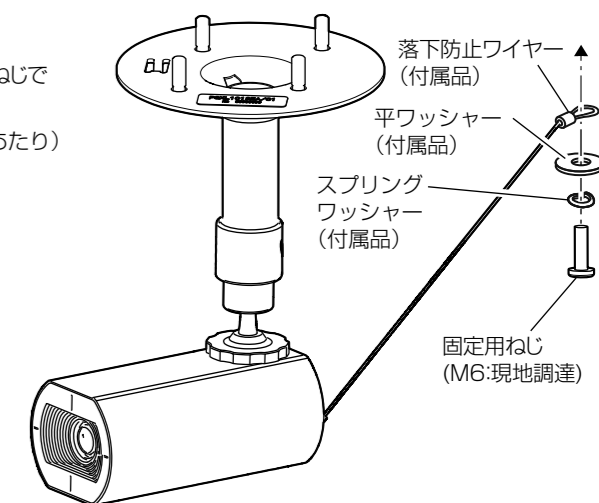
メモ

●TELEボタン、WIDEボタンを離してから約3秒後に、自動でオートフォーカスが実行されます。オートフォーカス実行中はカメラに触れないでください。
●解像度を640×360以上に設定している場合は、ズームの倍率によって画質が劣化することがあります。詳細は弊社技術情報ウェブサイト<管理番号 : C0124>を参照してください。

[5] 落下防止ワイヤーを設置面に固定する。

QCL102

落下防止ワイヤー (付属品) を、固定用ねじで設置面に固定します。
最低引抜強度 562 N (57 kgf) (1本あたり)



microSDメモリーカードの取り付け・取り外し

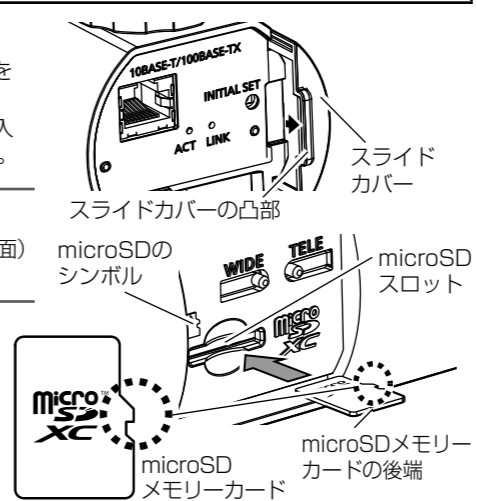
■microSDメモリーカードを取り付ける

①スライドカバーの凸部に指をひっかけ、スライドカバーを開きます。
②microSDメモリーカードをmicroSDスロットの奥まで入るように押し込み、カチッと音がすることを確認します。

メモ

microSDスロットの表面 (microSDのシンボルと同じ面) より飛び出していないことを確認してください。

③スライドカバーを閉じます。



■microSDメモリーカードを取り外す場合

取り外す場合は、取り付けと逆の手順で取り外してください。
①スライドカバーの凸部に指をひっかけ、スライドカバーを開きます。
②microSDメモリーカードを音がするまで押し、飛び出さないように指で押さえながら、microSDスロットから取り外します。
③スライドカバーを閉じます。

重要

●microSDメモリーカードを取り外すときは、必ず設定メニューの[SDメモリーカード]タブで「SDメモリーカード」を「使用しない」に設定してから取り外してください。取り外したあとに「SDメモリーカード」を「使用する」に戻してください。設定メニューについては、「取扱説明書 操作・設定編」をお読みください。

メモ

●i-PRO機器専用 microSDメモリーカードの使用を推奨します。
●本機でmicroSDメモリーカードをフォーマットしてから使用してください。フォーマットの際は「取扱説明書 操作・設定編」をお読みください。